



2014年度 第2四半期 決算説明会

三菱自動車工業株式会社

2014年10月29日

2014年度 第2四半期 実績



コンセプトカー『アウトランダーPHEV Concept-S』

前年同期に対し、増収・増益

(単位: 億円)

	FY13 2Q ('13/4-'13/9)	FY14 2Q ('14/4-'14/9)	増減		期初計画 (4/24公表)	増減	
	実績	実績	差異	率		差異	率
売上高	9,290	10,351	+1,061	+11%	10,900	- 549	- 5%
営業利益 (利益率)	508 (5.5%)	627 (6.1%)	+119	+23%	550 (5.0%)	+77	+14%
経常利益 (利益率)	610 (6.6%)	736 (7.1%)	+126	+21%	560 (5.1%)	+176	+31%
当期利益 (利益率)	467 (5.0%)	609 (5.9%)	+142	+30%	430 (3.9%)	+179	+42%

為替差損益: +35
持分法損益: +28

2014年度 第2四半期 小売台数実績 【6ヶ月累計、前年同期対比】

西欧、北アジア、米国で伸長し、前年同期を22千台上回る

日本	北米	欧州	アジア	その他	合計
----	----	----	-----	-----	----

《前年同期実績対比増減》

- 9
(- 14%)

+ 12
(+ 27%)

+ 13
(+ 15%)

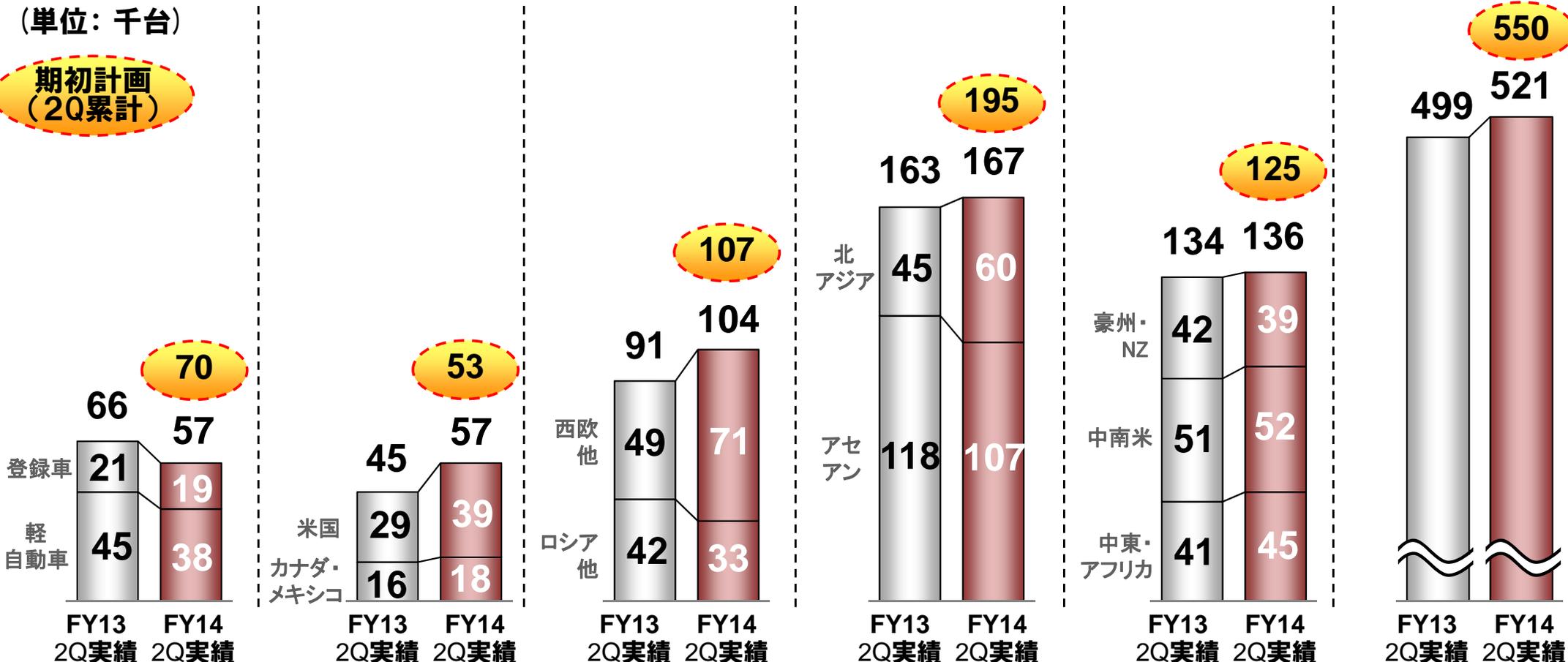
+ 4
(+ 2%)

+ 2
(+ 1%)

+ 22
(+ 4%)

(単位: 千台)

期初計画
(2Q累計)



※注) 14年度第2四半期小売台数実績は速報値。

営業利益増減分析【前年同期対比】

台数MIXの改善、コスト低減努力、為替の好転により増益

(単位：億円)

台数・車種構成等 地域別内訳	
日本	+ 11
北米	+ 2
欧州	+ 44
アジア	- 33
その他	- 12

主要通貨別内訳			
	売上レート(円)		影響額 (億円)
	FY13	FY14	
米ドル	98	103	+ 30
ユーロ	129	139	+ 47
豪ドル	94	96	+ 13
タイバーツ	3.23	3.19	+ 7
英ポンド	151	172	+ 36

その他の主な内訳	
間接員労務費	- 25
開発費 他	- 101



通期業績見通し



「オーストラレシアン・サファリ2014」で『アウトランダーPHEV』が完走

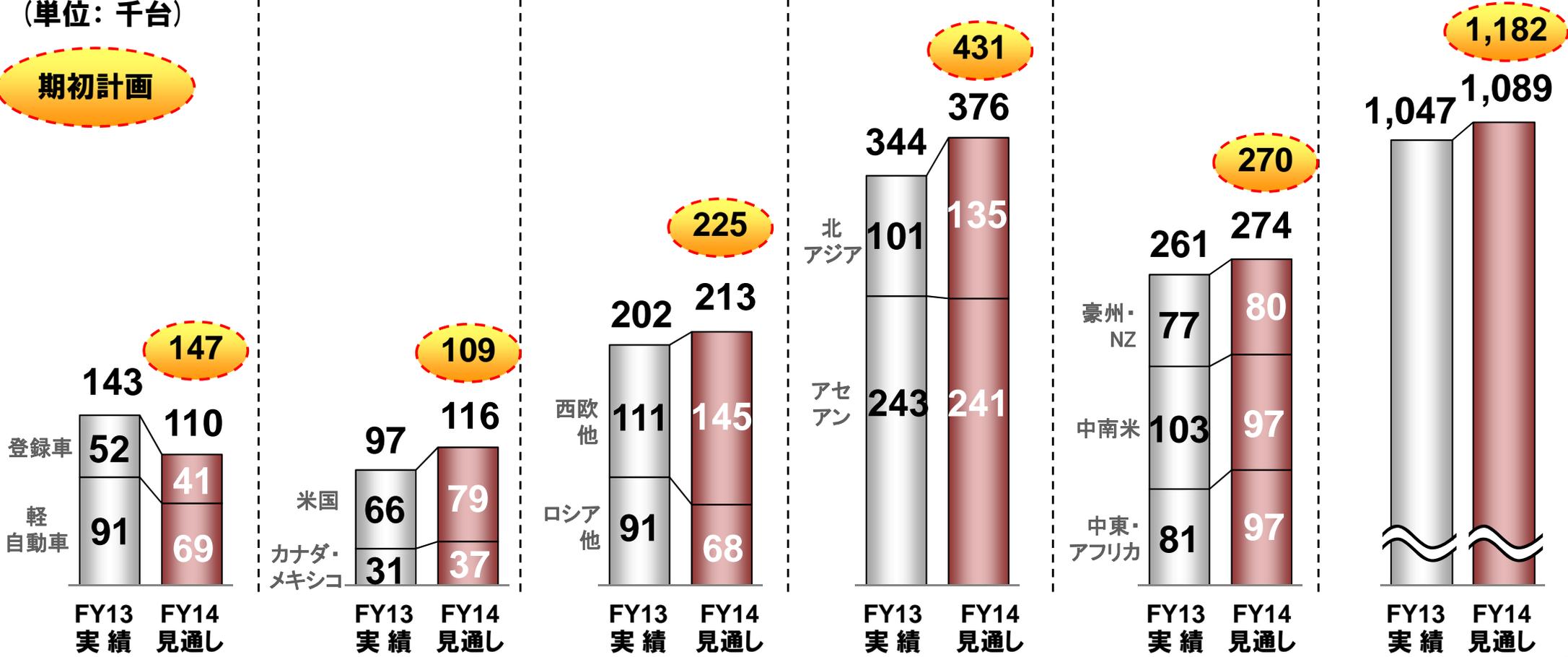
2014年度 小売台数見通し【前年度対比】

前年度実績に対し 42千台増加の計画

日本	北米	欧州	アジア	その他	合計
《前年度実績対比増減》					
- 33 (- 23%)	+ 19 (+ 19%)	+ 11 (+ 6%)	+ 32 (+ 9%)	+ 13 (+ 5%)	+ 42 (+ 4%)

(単位: 千台)

期初計画



前年度に対し、増収・増益の計画

(単位：億円)

	FY13 ('13/4-'14/3)	FY14 ('14/4-'15/3)	増減		期初計画 (4/24公表)
	実績	計画	差異	率	
売上高	20,934	21,800	+866	+4%	23,000
営業利益 (利益率)	1,234 (5.9%)	1,350 (6.2%)	+116	+9%	1,350 (5.9%)
経常利益 (利益率)	1,295 (6.2%)	1,380 (6.3%)	+85	+7%	1,380 (6.0%)
当期利益 (利益率)	1,047 (5.0%)	1,100 (5.0%)	+53	+5%	1,100 (4.8%)

増減内訳

台数・車種構成等	+10
販売費用	-40
為替	+40
資材費等コスト低減	+250
その他	-144

■ 2014年度第2四半期実績

前年同期に対し、台数増、増収・増益

- 販売台数(小売) : 前年同期比 4%増加の521千台
- 販売台数(卸売) : 前年同期比 10%増加の626千台
- 売上高 : 前年同期比 11%増収の 10,351億円
- 営業利益 : 前年同期比 23%増益の 627億円
- 経常利益 : 前年同期比 21%増益の 736億円
- 当期利益 : 前年同期比 30%増益の 609億円

■ 2014年度通期見通し

前年度に対し、台数増、増収・増益の計画

- 販売台数(小売) : 前年比 4%増加の1,089千台
- 販売台数(卸売) : 前年比 4%増加の1,306千台
- 売上高 : 前年比 4%増収の 21,800億円
- 営業利益 : 前年比 9%増益の 1,350億円
- 経常利益 : 前年比 7%増益の 1,380億円
- 当期利益 : 前年比 5%増益の 1,100億円

Appendix



2014年度 業績サマリー 【四半期推移】

(単位: 億円、千台)

	FY14 1Q ('14/4-6)	FY14 2Q ('14/7-9)	FY14 2Q累計 ('14/4-'14/9)
売上高	5,138	5,213	10,351
営業利益	310	317	627
経常利益	326	410	736
当期利益	282	327	609
販売台数(小売)	258	263	521
販売台数(卸売)	315	311	626

売上レート(円)

米ドル	102	103	103
ユーロ	140	138	139
豪ドル	95	96	96
タイバーツ	3.15	3.24	3.19
英ポンド	171	173	172

(単位：億円)

	FY13 2Q ('13/4-'13/9) 実績	FY14 2Q ('14/4-'14/9) 実績	増減
売上高	9,290	10,351	+ 1,061
- 日本	2,026	2,127	+ 101
- 北米	1,080	1,170	+ 90
- 欧州	1,950	2,773	+ 823
- アジア	1,866	1,983	+ 117
- その他	2,368	2,298	- 70
営業利益	508	627	+ 119
- 日本	- 13	- 20	- 7
- 北米	- 32	- 15	+ 17
- 欧州	98	236	+ 138
- アジア	299	233	- 66
- その他	156	193	+ 37

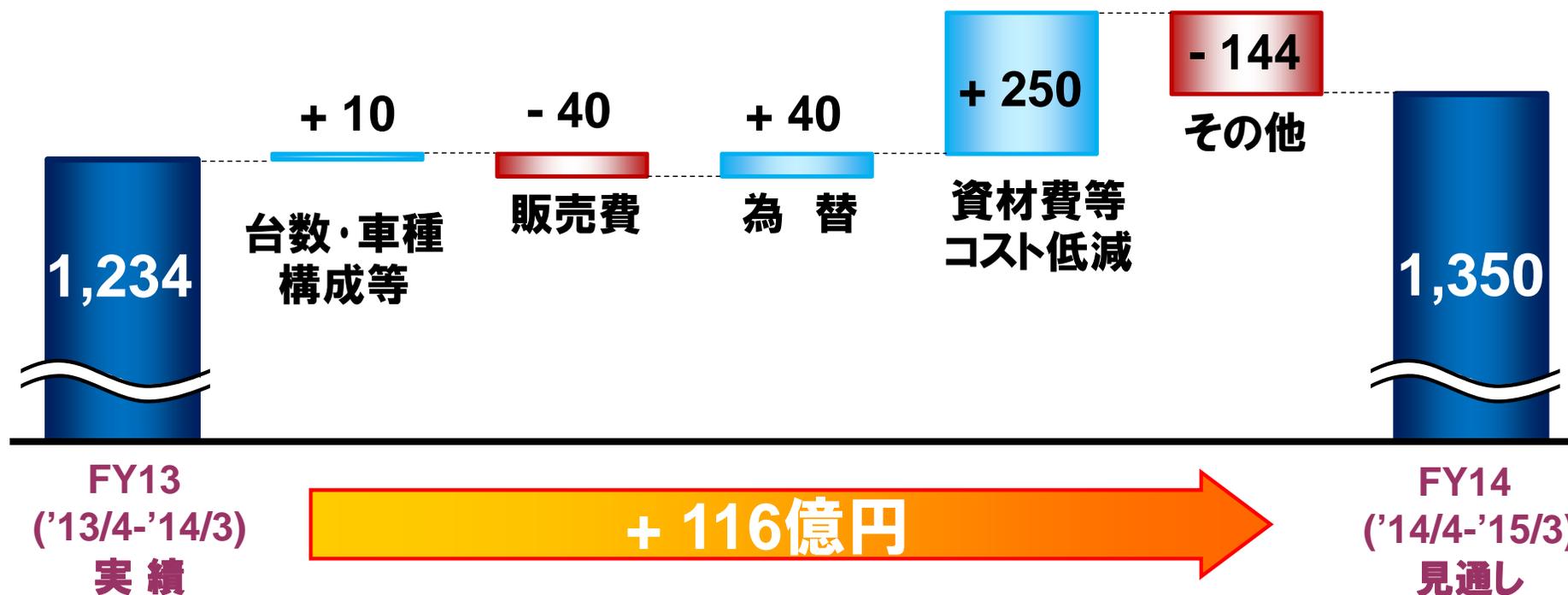
2014年度 営業利益見通し増減分析【前年度対比】

(単位：億円)

台数・車種構成等 地域別内訳	
日本	- 60
北米	+ 15
欧州	- 15
アジア	+ 20
その他	+ 50

主要通貨別内訳			
	売上レート(円)		影響額 (億円)
	FY13	FY14	
米ドル	100	105	+ 80
ユーロ	134	138	+ 40
豪ドル	93	95	+ 30
タイバーツ	3.19	3.32	- 90
英ポンド	159	172	+ 50
ロシアルーブル	3.01	2.78	- 50

その他の主な内訳	
間接員労務費	- 70
研究開発費 他	- 74



2014年度 地域別業績見通し【前年度対比】

(単位: 億円)

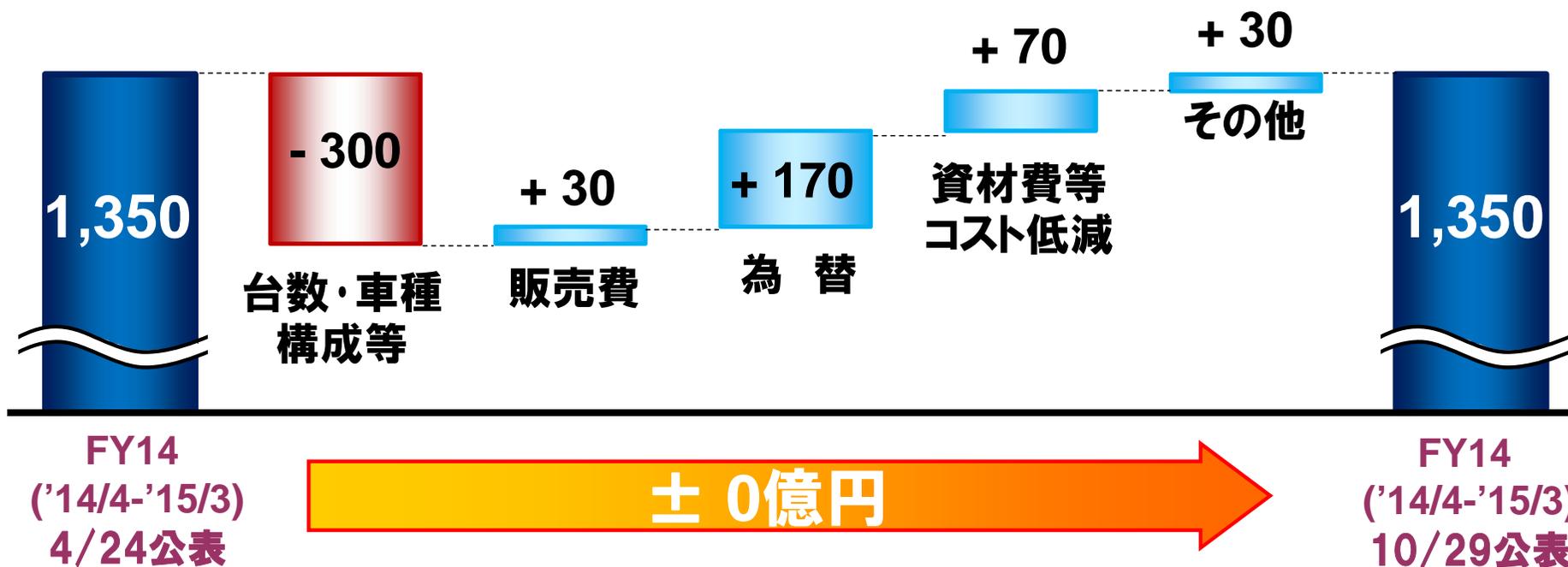
	FY13 実績	FY14 見通し	増減
売上高	20,934	21,800	+866
- 日本	4,741	4,400	- 341
- 北米	2,294	2,600	+306
- 欧州	4,843	5,100	+257
- アジア	4,157	4,600	+443
- その他	4,899	5,100	+201
営業利益	1,234	1,350	+ 116
- 日本	9	- 20	- 29
- 北米	- 38	30	+68
- 欧州	372	390	+18
- アジア	598	530	- 68
- その他	293	420	+127

2014年度 営業利益見通し増減分析【4/24公表値対比】

(単位：億円)

台数・車種構成等 地域別内訳	
日本	- 120
北米	+ 10
欧州	-100
アジア	-120
その他	+ 30

主要通貨別内訳			
	売上レート(円)		影響額 (億円)
	4/24	10/29	
米ドル	100	105	+ 80
ユーロ	138	138	± 0
豪ドル	90	95	+ 70
タイバーツ	3.28	3.32	- 30
英ポンド	165	172	+ 20
ロシアルーブル	2.65	2.78	+ 20



貸借対照表【前年度末対比】

(単位：億円)

	FY13 末 (' 14/3月末)	FY14 2Q末 (' 14/9月末)	増 減
資 産 合 計	15,439	15,363	- 76
うち 現金預金	4,501	4,406	- 95
売上債権	1,735	1,445	- 290
たな卸資産	2,075	2,275	200
負 債 合 計	9,939	9,311	- 628
うち 仕入債務	3,557	3,441	- 116
有利子負債	2,224	1,923	- 301
純資産合計	5,500	6,052	552

設備投資・減価償却費・研究開発費

(単位：億円)

	FY13 2Q ('13/4-'13/9) 実績	FY14 2Q ('14/4-'14/9) 実績	FY14 ('14/4-'15/3) 通期見通し
設備投資 (前年同期比)	328 (+27%)	228 (- 30%)	900 (+25%)
減価償却費 (前年同期比)	260 (+7%)	252 (- 3%)	580 (+10%)
研究開発費 (前年同期比)	317 (+13%)	344 (+9%)	720 (+7%)

「アジアクロスカントリーラリー2014」で『アウトランダーPHEV』が2年連続完走



本資料に記載されている将来に関する記述を含む歴史的事実以外のすべての記述は、現時点における当社の予測、期待、目標、想定、計画、評価等を基礎として記載されているものです。また、予想数値を算定するために、一定の前提(仮定)を用いています。これらの記述または前提(仮定)については、その性質上、客観的に正確であるという保証や将来その通りに実現するという保証はありません。これらの記述または前提(仮定)が、客観的には不正確であったり、将来実現しない原因となるリスク要因や不確定要因のうち、現在想定しうる主要なものとしては、本計画の各種目標・各種施策の実現可能性、金利・為替・原油価格の変動可能性、関係法令・規則の変更可能性、日本国内外の経済・社会情勢の変化可能性等があげられます。

なお、潜在的リスクや不確定要因はこれらに限られるものではありませんので、ご注意ください。また、当社は、将来生じた事象を反映するために、本資料に記載された情報を更新する義務を負っておりません。投資に関する最終的な決定は、投資家の皆様ご自身の責任をもってご判断ください。本資料に記載されている情報に基づき投資された結果、何らかの損害が発生した場合でも、当社は責任を負いかねますので、ご了承ください。

Drive@earth



MITSUBISHI MOTORS